

| | |
|-----|---|
| 会議名 | 第2回 水辺の社会実験ワークショップ |
| 場所 | はまぐりプラザ 3階大研修室 |
| 日時 | 平成30年10月24日 |
| 出席者 | 横井（歌行燈）・安達（とらや饅頭）・長谷川（喫茶はせがわ）・平井（おおぜき）・長野（柿安）・水越（諸戸林業）・風間（リリース）・吉富（フードデザインネットワーク）・日置・丹羽（木曾川下流河川事務所）・伊藤（名工大）・森本・奥村・福田（名工大学生）・大野・石神・出口（ブランド推進課） |

| | |
|------|--|
| 協議内容 | <p>改善した方がいい点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段とは違う調理の仕方にとまどった。 ・ 明かりの使い方ももっと工夫した方がいい。 ・ 食材の説明をもっとした方が良かった。 ・ 人数限定ではなく一般の人が入れる方がいい。 ・ 船を活用した方がよかった。 ・ 公園側と一体のイベントでも良かったのではないかな。 <p>良かった点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桑名の名物が、はまぐり以外にあることを分かってもらえた。 ・ ライトの演出をみんなでやったのが良かった。プレイスブランディングは何をそこで体験したかが大事。 ・ マルシェは公園を多くの市民に知ってもらえることができたのではないかな。 <p>今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集客と営利を実現して、街を活性化していかないと続けていけない。 ・ ターゲットと目的をしっかりと定めていく。 ・ 街の外の人にも、中の人にも発信していく方がいい ・ 来年行う場合に、また社会実験でいいのか。やる場合の実施主体はどこか。 ・ 住吉地区を有効活用できるように、特定の日に何かやっているようにしていくといい。この時に行けば、何かやっていると認知されるといい。 ・ 住吉地区を活性化したいという目的に賛同してくれる人でまとまっていく。 ・ 住んでる場所は関係ない、大山田に住んでいてもいい。 |
| まとめ | <p>今後も継続してイベントを開催していきたい。</p> <p>住吉地区の公園や河川エリアでイベントを開催するにあたって、許可を受けるための組織の設置。</p> |